

# 労災情報たかやま (H30.11月号)

高山労働基準監督署  
(安全衛生課)

平成30年(10月末時点)の労働災害発生状況について

## 主要産業の死傷者数

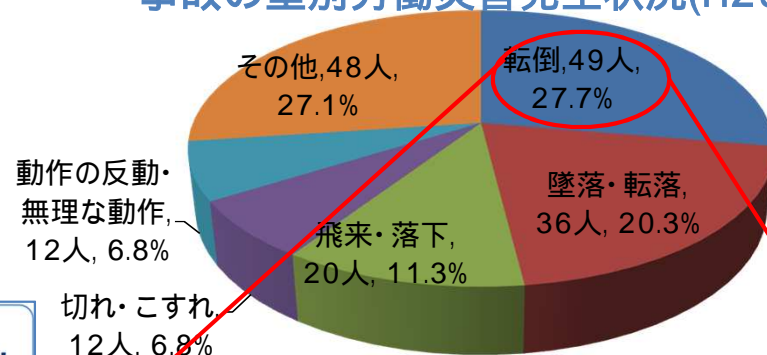
注1)右欄のカッコ内は死亡者数(内数)  
注2)左欄の死傷者数は休業4日以上のもの

	H30年		H29年		H28年 (参考)		対前年比 増減数		対前年比 死傷者数 増減率
	死傷者数	(死亡者数)	死傷者数	(死亡者数)	死傷者数	(死亡者数)			
全産業	148	(4)	135	(4)	116	(1)	13	(0)	9.6%
製造業	37	(1)	31	(1)	34		6	(0)	19.4%
建設業	26	(1)	29	(1)	19		-3	(0)	-10.3%
運送業	12		9		6		3	(0)	33.3%
林業	20		13	(1)	11		7	(-1)	53.8%
その他	53	(2)	53	(1)	46		0	(1)	0.0%

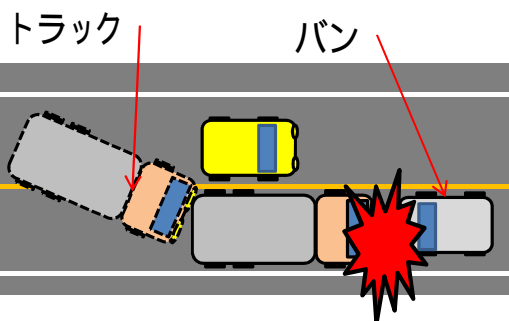
## STOP!冬季労働災害プロジェクトを展開!

当署における平成29年に発生した休業4日以上  
の労働災害による被災者数は177人であり、**転倒**  
**災害による被災者数は49人と最多**を数えますが、  
そのうち、1月～3月、11月～12月の**晩秋から春**  
**先までの転倒災害による被災者数は35人と、実に**  
**1年間に発生する転倒災害の7割以上**を占めてい  
ます。

### 事故の型別労働災害発生状況(H29)



## 死亡労働災害発生!



トラックが前方の車両を追い越そうと、対向車線へと車線変更したため、被災者の運転する車両と正面衝突したものの。

### 災害発生原因

トラックが、追い越し禁止区間であるにもかかわらず、無理な追い越しをしようとしたこと。

### 災害発生状況

被災者は出張業務を終え、社用車であるバンを運転して事業場に戻る途中、対向車線を走行していた10ト



リーフレット(岐阜労働局HPでダウンロード可)

転倒災害以外にも、凍結した路面によるスリップを原因とした交通事故、除雪作業時の重機災害、雪下ろし作業時の墜落・転落災害、燃烧式暖房器具使用時の一酸化炭素中毒などの労働災害も散見されることから、当署では、「STOP!冬季労働災害プロジェクト」を展開し、冬季労働災害防止の呼びかけを行っています。

### 月別転倒災害発生状況(H29)

